## ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ カンボジア国の気象業務の現状について

12月上旬に、日本気象測器工業会の「カンボジア気象局視察」に同行しましたので、

現地の気象業務の現状について、報告します

訪問先は、カンボジア国水資源気象省と同省気象局で、プノンペン郊外の観測サイトも見学しました。水資源気象省には 12 の部局があり、気象局はその1部局で、国内 22 ヶ所の観測サイトからデータを収集しています。また、気象レーダー(ドイツからの供与)も運用され、予報システム(フランスの供与)により、テレビ、ラジオを通じて天気予報が発表されています。しかし、観測データの品質管理等をはじめ、改善すべき点は多く見受けられ、今後の技術援助の必要性を感じました。







観測サイト

(振興部)